

作物の健全成育と土壌学から生れた最も新しい肥料

ネオグリーンM

葉にみどりを増し、厚みをつけて
養分の造成、蓄積、転流のにない手
となる**ネオグリーンM**を!!



顆粒状

微量元素混合肥料 農林水産省登録 生第53819号

■保証成分量(%)

成分名	水溶性苦土	水溶性マンガ	水溶性ほう素
ネオグリーンM	17.0%	9.0%	1.0%

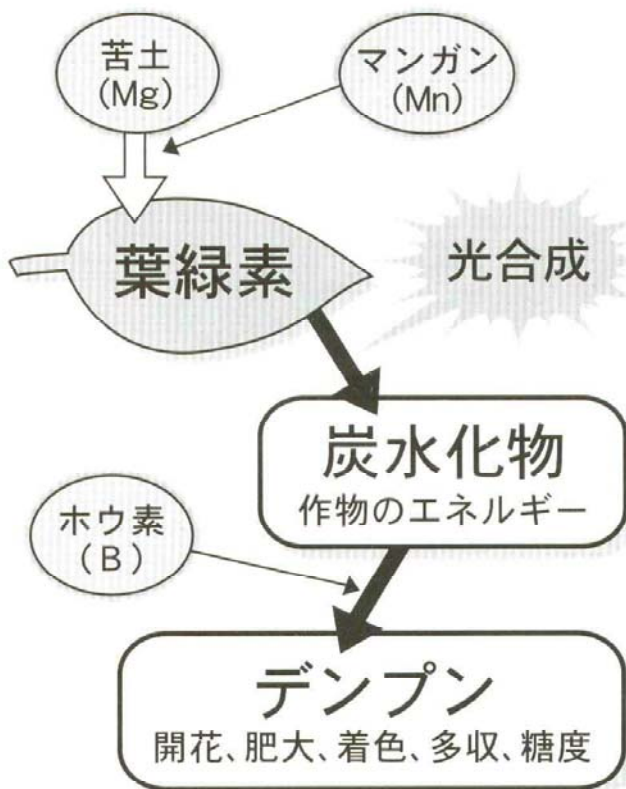
製造発売元 **ミネヒロ**株式会社

代理店

なぜ、『ネオグリーンM』が必要なのか？

- ◎ 『ネオグリーンM』には、作物の生育に必要な不可欠な水溶性のミネラル（苦土、マンガン、ホウ素）が、高成分でバランスよく配合されています。そのため生育初期からしっかりと働き、活着を促進し、生育を安定させ、徒長を防止するので、生育初期～収穫までを安定して管理することができます。また、苦土にはクエン酸（根酸）の分泌を促進する効果があるので、吸収しにくい土壌中の成分（リン酸・ケイ酸・カルシウムなど）も効率よく吸収され、作物を丈夫に健康に生育させることができます。

◎ ネオグリーンMのはたらき（模式図）

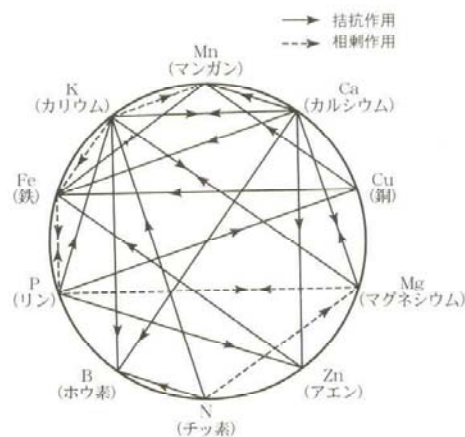


苦土 (Mg)	葉緑素の主成分。光合成に関与。リン酸の吸収を助ける。
マンガン (Mn)	苦土の働きを助ける。苦土はマンガンがないと葉緑素になれない。ビタミンCの造成を助ける。
ホウ素 (B)	受精を高める。炭水化物、水分の移動を助ける。カルシウムの吸収を助ける。

◎ ネオグリーンMの効果

発根促進。活着促進。徒長防止。開花・受精を高める。肥大促進。成り疲れ予防。糖度向上。品質安定。収量増大。

◎ 作物づくり、成功の秘訣は養分バランス



作物の養分はたがいに相剋と拮抗の関係にあり、何か不足すると、全体のバランスが失われてしまいます。したがって、作物はN、P、Kだけでは健全な生育はできません。

◎ ネオグリーンMの施肥基準（例）/10a

	元 肥	追 肥
野 菜 類	30～60kg	10～20kg
葉 根 菜 類	20～40kg	10～20kg
水 稻		10～20kg 出穂の15～20日前
果 樹 類	30～40kg 春肥(芽の動く前に)	30～40kg 収穫直前か直後に
茶	30～50kg 白根が動き肥料の吸収を始める前に	30～50kg 根が活動を停止する前に
葉 た ば こ	30～60kg	

◎ 上記使用基準量例は一応の目安を示しておりますので、土壌条件によって使用量が変わる場合もありますので適宜、考案の上、合理的にご使用ください。

◎ この肥料の性質上、アルカリ性肥料(例、苦土石灰、炭カル、ようりん、石灰窒素など)との同時施用はさけてください。肥効をおとします。